

令和2年第2回（定例）高砂市教育委員会 会議録

日時

令和2年2月13日午後5時

場所

高砂市役所南庁舎4階研修室

出席者

衣笠教育長、山名委員、吉田委員、神尾委員、布施委員

出席事務局職員

永安教育部長、阿部教育推進室長、赤松学校教育室長、横山学校教育室学校教育課長
北野教育推進室教育総務課長、後藤中央公民館長
榑原子育て支援室幼児保育課長、北野総務室人事課長

本日の会議に付した事件

議案

- 1 高砂市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則について
- 2 令和2年度公民館グループの登録について

協議事項

- 1 令和2年高砂市議会3月定例会提出議案に係る意見の聴取について

報告事項

- 1 高砂市教育委員会事業後援承認一覧について

その他

- 1 3月行事予定について

議 事 協議事項 1 令和 2 年高砂市議会 3 月定例会提出議案に係る意見の聴取について

- 事務局 (令和 2 年高砂市議会 3 月定例会提出議案の条例議案について説明)
- 委員 生活保護嘱託医とは。
- 事務局 生活保護者が病院等にかかった場合、適切な診療を受けているかどうかを確認し、意見書の審査を行うと聞いています。
- 事務局 (令和元年度一般会計補正予算及び令和 2 年度一般会計予算について説明)
- 委員 A L T 活動事業で、A L T を 6 名から 9 名に増員しますが、外国語の授業が小学校 3 ・ 4 年生は 35 時間、5 ・ 6 年生は 70 時間の内 A L T が授業に入るのはどのくらいですか。
- 教育長 A L T については、後で報告してもらいます。先に史跡の石の宝殿・竜山石採石遺跡整備計画の中の竜山 1 号墳の露出展示整備、動線の安全の確保のための整備について詳しく内容を教えてください。
- 事務局 竜山 1 号墳は、生石神社の駐車場脇にある露出した石棺で、それを古墳の石棺だとわかるように整備をします。動線の安全確保のための整備は、石の宝殿の脇から山頂に上がる石の階段が摩滅して滑りやすくなっていますので、滑り止め、手すりの補強と加茂神社から観瀆処へ上がる階段の補修を計画しています。ただ、今年度の事業が完了後、もう一度実施設計の内容を確認しますので、内容が変わる可能性もあります。
- 委員 米田こども園と曾根こども園の整備事業で、曾根の予算額のほうが倍近く多いです。こども園の開園時期は同じだと聞いていますので、曾根のほうが開園してから長く工事するのですか。
- 事務局 曾根は今年度新增築した園舎と既存の保育園園舎で、こども園として開園する予定をしています。2 年度に既存の保育園園舎を改修します。米田は、幼稚園の園舎横に園舎を今年度新增築し、その園舎を使用し、こども園として開園します。2 年度は園庭の工事を行う予定です。
- 教育長 この工事は曾根のほうが長引くのですか。
- 事務局 曾根は開始が遅れたこともありまして、米田とは 1 カ月ほど遅れていますが、予算額の違いは、工期ではなく工事の内容です。
- 教育長 他にございませんか。では、A L T について説明をお願いします。
- 事務局 小学校全体の英語の授業が、週当たり 159 時限あり、その内 150 時限に A L T が入ります。1 時限と言うのは、授業の 1 コマで 45 分になります。
- 教育長 159 時限のうち 150 時限 A L T が入るということは、9 時限は担任先生の指導となりますが、これは市全体 10 校の計算になりますので、1 つの小学校当たりによれば、週に 1 時限だけ担任の先生が指導するということですか。
- 事務局 はい。

- 委員 A L Tだけが授業をすることはありますか。
- 事務局 複数指導です。
- 教育長 A L T単独の授業はなくて、担任の先生とA L Tの先生と一緒に複数指導します。6名から9名に増員したことによって、英語の授業の時間の約94%はA L Tの先生が入って授業をされているということです。
- 教育長 協議事項1については決定します。

議 事 議案1 高砂市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則について

- 事務局 (議案1について説明)
- 教育長 議案1については、原案どおり可決します。

議 事 議案2 令和2年度公民館グループの登録について

- 事務局 (議案2について説明)
- 委員 30代、40代の若い方たちも色々な活動をされていますが、活動場所がないとよく聞くので、公民館に登録して公民館活動の1つとして活動されたと提案するのですが、義務が多いので嫌だと言われます。ある程度高齢の方々にとっては、義務であっても、集まってやっていくのが楽しいとお聞きします。そこに世代間のギャップがあるようです。例えば準会員のような、違う形の登録の仕方があれば、活動してもらえるのではと考えます。
- 事務局 一般の貸館の中には登録グループには登録せず、同じ活動をされているグループもあります。登録グループになれば減免がきくとか、年間を通じて部屋がある程度押さえられるなどのメリットもPRはしているのですが、負担が大きいということも言われます。そういった仕組みについて、社会教育施設という枠の中では今のやり方しかないと思います。ただ、社会教育施設という枠を外して、地域交流センター化ということも考えられています。そうなれば、準会員のようなことができるのか等、十分検討していきたいと考えています。
- 委員 活動日の曜日設定ですが、日曜日がない理由は。
- 事務局 公民館は市の規則で毎週日曜日は休館日です。ただ、利用者のニーズもあり、現在第1・第3日曜日は開館しています。多くの団体は月3回、4回活動したいということで、日曜日は希望しにくいのかなというところと、日曜日の開館時間が午前9時から午後5時までとなっていることもあります。今後、ニーズを把握し、一般貸し館のことも含めまして、努力していきたいと思います。
- 委員 第1と第3日曜日を開けているとのことですが、PRはされているのですか。
- 事務局 登録グループには、毎年11月に次年度の登録に向けた説明会を行っています。

日曜日の利用については、登録グループではありませんが、一般の貸館としての利用が入っています。

- 委員 登録グループは歴史のあるグループばかりですか。
- 事務局 10年以上のグループも多々あると聞いています。次年度に新規に登録されるグループが2グループありますし、年度途中で新たに加わるような場合もあります。一般貸し館で活動されているグループにも、登録グループへの勧誘をしています。
- 委員 公民館利用者の平均年齢というのも一度考えなければいけないと思います。歴史のあるグループが沢山あって、恒例のごとく登録しています。他の方が利用できる余裕はありますか。また、グループ活動をしなければ利用できないというのではなくて、もっと公民館に個人でも気楽に入って利用できるようなスペースの確保が必要だと思います。特に若い人が利用するような形、子育てのお母さん方が集まって公民館を利用するような形、グループとして作っているわけではないけど、そういう散発的な使い方があればいいと思っています。
- 事務局 利用者の平均年齢ですが、昨年の登録グループのデータでは70歳を超えていたかと思います。次に、他の方が利用できる余裕があるのかということですが、曜日と時間については調整が必要かとは思いますが空いております。ただ、各公民館とも一番広い部屋については稼働率が6割、7割ありますので、空きにくいのも事実だと感じています。次に、若者の利用や子育ての関係の利用ですが、高砂と伊保公民館ではボランティアの方による読み聞かせや簡単な工作を行っています。中央公民館では昨年度から子供に工作を教えるという取り組みを行っています。次に、スペースの確保ですが、フリースペースとしてはロビーと図書室があります。図書室のほうは、自習の場としても使っています。これは市のホームページや広報でもPRしています。次に、散発的な利用ということですが、ルール上3日前までに申し込みが必要となっています。社会教育施設の枠を外した地域交流センターとしての運営というのを検討しています。
- 委員 自習室で使えるスペースというのは、各公民館に全て整っているのですか。
- 事務局 各公民館に図書室がございますので、そこを使っています。図書室がいっぱいになったときには、空いている部屋を使っていたこともあります。
- 委員 無線LAN等使える環境にはまだなっていないのですか。
- 事務局 公民館はまだ使える環境にはありません。
- 委員 Wi-Fi等ができれば、憩いの場としても自習室としても、もっと使う人が多くなるのではないかと思います。予算もありますが、それも1つの手段としては大事だと思います。
- 委員 公民館のロビーを開放しているという事で、保護者の方が子供との待ち合わせ

の場所に使っているという話を聞くようになりました。他の保護者の方と談笑もできて、いい場所ができたと言われています。あと、高砂市内にはコーラスグループが多くあります。練習場所を探しているグループも多くあると聞いていますので、ピアノのある部屋を作ったらどうかと思います。

○事務局 ロビーでの待ち合わせですが、中央公民館でもよく姿を見かけます。そういう形でも使っていただけるのはありがたいと思います。次に、コーラスのグループですが、練習場所がないということは私も耳にしております。今、中央公民館で2台、あとの公民館は各1台ピアノがあるのですけれども、一番広い部屋だけでなくもいいとは思っていますので、検討したいと思います。

○委員 活動の希望の曜日、時間が重なった場合は、どうやって決めるのですか。

○事務局 部屋が異なっていれば全く問題ないのですけれども、同じ部屋で重なった場合は、双方の代表者の方と調整しています。話し合いでどちらかが目的の部屋を使って、他のグループが違う部屋を使われるということもあります。あと、月4回あれば2回、2回に分けるとか、そういったことも場合によっては必要になるのかなと思っております。

○委員 調整するというのはいいのですけれども、長い歴史がある活動グループがどうしても優先的になっていく気がするのですが、その辺は大丈夫ですか。

○事務局 大丈夫だと思います。対等にお話ししていただいています。

○教育長 たくさんご意見をいただいていますので、またお時間いただいて検討いたしたいと思います。では、議案2について原案どおり可決します。

議 事 報告事項1 高砂市教育委員会事業後援承認一覧について

○事務局 (報告事項1について説明)

○教育長 報告事項1について、了承します。

議 事 その他1 3月行事予定について

○事務局 (その他1について説明)

○教育長 それでは、定例の教育委員会を閉会いたします。

令和2年2月13日 午後6時45分 教育長会議の閉会を宣告
